

News Release

平成27年3月6日

会社名 パイオニア株式会社
代表者名 代表取締役兼社長執行役員 小谷 進
(コード 6773 東証第一部)
問合せ先 代表取締役兼専務執行役員 岡安 秀喜
(電話 044-580-3211)

体制のスリム化についてのお知らせ

当社は、平成26年9月16日、国内における約800名の体制のスリム化を発表しましたが、事業計画の見直しにより、約700名のスリム化を行うこととし、今般、ほぼ計画どおり完了しましたことのお知らせします。

なお、グループ全体のスリム化等に伴う特別損失を約330億円見込んでいますが、平成27年3月期業績予想には織り込み済みであり、変更はありません。

連結業績予想（平成27年2月9日発表）

（金額単位 百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	特別損益	当期純利益
平成27年3月期予想	515,000	12,500	4,000	25,000	18,500
平成26年3月期実績 (ご参考)	498,051	11,169	5,111	554	531

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されたいはなりません。また、当社は新たな情報や将来の事象等の結果としてこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上するユーロ、米ドル、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合弁、提携またはその他の事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)生産に必要な重要部品を継続して調達し得る状況、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

以上